

2012/07/10

Ivano Bertini教授ご逝去のお知らせ

Ivano Bertini教授は2012年7月7日に病氣療養中にフローレンスにおいて亡くなられました。享年71歳の早すぎる死でありました。Ivano Bertini氏は1940年12月6日にイタリアのピサで誕生、1964年にUniv. Florenceにおいて無機化学分野での学位を取得し、70年代半ばから精力的に展開した金属酵素のNMR研究は多くの重要な成果を生み出しました。650報を超える原著論文は、氏の生涯が研究者として十二分に実りあるものであったことを如実に示しています。研究者としての類い稀な成果と同時に、Bertini氏は1999年にCenter for Nuclear Magnetic Resonance (CERM)を設立し、EUにおける生命科学へのNMR応用研究拠点を設立されました。現在では950 MHz NMRをはじめ10台を超える最新型の高磁場NMR装置をそなえた世界有数の大型施設として、EUのNMR基盤研究を支えると同時に、周辺に創薬ベンチャー等の産業育成にも大きな役割を果たしてきました。1989年に大磯で開催された安定同位体利用NMR技術に関する国際会議が初めての訪日であったと記憶しています。明るい性格の親日家でもありました。ここに深い哀悼の意を表します。

2012年7月10日

日本核磁気共鳴学会理事会